

恵庭市スポーツ振興まちづくり審議会(第1回) 会議録

日時	令和6年7月10日(水曜日) 18:00～19:30
出席委員	8 名
事務局	6 名
傍聴者	2 名
会場	えにあす 2階 会議室 8-3

《會議錄》

1. 開会

(1) センター長開会挨拶

保健センター長より開会の挨拶

(2) 新規委員挨拶

新しく委嘱された D 委員より挨拶

2. 挨拶

(1) 会長挨拶

会長より挨拶

(2) 部長挨拶

保健福祉部長より挨拶

3. 令和6年度担当職員の紹介

(1) 職員挨撈

職員全員より挨拶

4. 議事

(1) 議案第1号 計画に基づく事業の評価・検証について(資料1)

議案1の「計画に基づく事業の評価検証」について、事務局より説明をお願いします。

会長

議案第1号「計画に基づく事業の評価・検証について」ご説明いたします。

事務局

今回は「令和5年度実施の各事業」について、評価検証していただくこととなりますが、評価方法につきましては、昨年と同様に行いたいと思います。また、本日の会議資料とは別に、机上配布している資料がございます。委員の皆様が評価の際に使用する「令和5年度恵庭市・スポーツ振興計画事業評価シート」と書かれた小項目ごとの評価シートを各委員の担当分のみお配りしております。併せて、「恵庭市運動・スポーツ推進計画」と書かれた前回評価結果もお配りしておりますので、適宜ご確認いただきながら説明させていただければと思いますのでよろしくお願いいたします。

事務局

それでは資料1ページ、資料 1-1 をご覧ください。評価方法についてです。1.評価項目は各基本施策が17の中項目に分かれていますので、その中項目ごとに評価を行っていただきます。

次に2.評価のながれについてです。計画体系は、この図にあるとおり、評価項目である中項目がそれぞれ小項目に細分化されております。具体的には4ページ、資料 1-3 をご覧ください。これが計画体系の全体図となりますが、左から4列目の縦のラインに中項目があり、その右隣に小項目があるといった形になります。

なお、一番右の列には今回評価いただく委員の皆様のお名前を掲載しておりますので、ご自身の担当となる中項目について、後ほどご確認をお願いいたします。基本的には昨年の担当より変更はございません。

それでは1ページにお戻りください。2.評価のながれの①～③をご説明いたします。まず、はじめに「小項目」の事業シートにより各事業内容を確認していただき、「中項目」ごとの事業シートに記載されている評価の視点に基づき、目的達成度を評価し、事業内容に関する意見と評価ランクを「審議会評価」の欄に記載していただきたいと思います。なお、事業終了となっている項目については、中項目の事業シートにおいては斜線にて表記しておりますので、評価・記入の必要はございません。3.評価方法については、上記2.評価のながれのご説明の中で申し上げたこととなりますので後ほどお読みください。

次に2ページ、資料 1-2 をご覧ください。ここでは、審議会全体の評価のながれについてまとめています。評価全体のながれも昨年同様になっております。審議会評価の取り纏めの体系図に沿ってご説明します。

①として、まず、会長・副会長以外の各委員でそれぞれの担当ごとに評価シートを作成し、会長・副会長へ提出いただきます。その後、②として、会長・副会長が評価を行い、各委員へフィードバックします。③として、フィードバック後に各委員で内容をご確認いただき、再度会長・副会長へ提出いたします。ここで、評価内容の調整を行っていただきたいと思います。その後、④として、最終的に会長・副会長より私どもに提出いただき、評価結果を公表させていただくながれとなります。

評価シートの提出などは、全て私ども事務局を介して行わせていただきたいと思います。日程については、3ページのとおりとさせていただきたいと思います。まずは、会長・副会長以外の委員の皆様に評価シートへご意見などを記入いただき、8月9日まで事務局にご提出をお願いいたします。提出方法は、持参、郵送、メールいずれも可能ですので、必要な方へは返信用封筒のご用意やメールアドレスをお伝えいたします、後ほどお声掛けくださればと思います。

最終的な評価結果につきましては市ホームページにて公表するとともに、事業所管課にフィードバックし、取組等に反映するよう努めてまいります。また、次回の審議会については、今回依頼した令和5年度恵庭市運動・スポーツ推進計画に基づく事業の評価結果の報告等をご報告してまいりたいと考えておりますので、引き続きよろしくお願い致します。

事務局	す。私からの説明は以上です。
会長	ただ今、事務局より事業の評価検証ということで「評価方法」と「評価のながれ」についてご説明がありましたが、この評価方法について委員の皆さんからご意見・質問などはありませんでしょうか。 ⇒特になし
会長	それでは、事務局の提案に基づき評価を行うこととします。委員の皆さんも大変かとは存じますが、ご協力をお願いします。 (2) 議案第2号 運動・スポーツに関する市民アンケート調査の実施について(資料2)
会長	続きまして、議案2の「運動・スポーツに関する市民アンケート調査の実施について」、事務局より説明をお願いします。
事務局	議案2「運動・スポーツに関する市民アンケート調査の実施について」ご説明いたします。資料15ページ、資料2-1をご覧ください。 まず、実施の目的であります。平成28年度に策定した「恵庭市運動・スポーツ推進計画」が令和7年度末で終期を迎えますことから、現行計画の評価と次期計画の策定に向けた資料として市民アンケート調査の実施し、実態を把握しようとするものです。 次に、調査概要であります。対象者は16歳以上の市民とし、2,000名を無作為に抽出します。実施時期は本年9月頃に実施回答方法は郵送または Web 方式で実施します。 調査項目は運動やスポーツ活動に関する約30項目程度の設問で実施したいと考えております。資料16～24ページに、前回実施時の質問項目と今回追加検討している質問項目を添付しております。 最後に、実施スケジュールは15ページに記載のとおりです。本アンケートの調査結果は次期計画の策定に必要な大変重要な資料となりますことから、しっかりと調査・実施して参ります。私からの説明は以上です。
会長	ただ今、事務局より「運動・スポーツに関する市民アンケート調査の実施について」、ご説明がありましたが、委員の皆さんからご意見・質問などはありませんでしょうか。
A 委員	対象者は16歳以上となっているが、各年代均一に調査をしているのか。
事務局	各年代均一に調査をしている。対象者2000人は全員ランダムに抽出している。

A 委員	スポーツが好きな人や、スポーツをやっている人なども関係なく、ランダムに抽出しているのか。
事務局	その通り、ランダムに抽出している。
A 委員	前回のアンケートの回収率はどれくらいか。
事務局	前回のアンケートの有効回答数は、741人で、回収率は 37.1%であった。前回のアンケートでは回答方法が、郵送のみであったが、今回は郵送に加えて、グーグルフォームを活用し、インターネットからも回答をできるようにするので、回収率が上がるのではないかなと思う。
B 委員	問1の①で性別についての選択肢があるが、性別の項目は必要なのか。また、男性・女性だけではなく、「答えたくない」といった第3の選択肢があったほうがいいのではないかな。
事務局	性別について、慣例で選択肢として入っていた部分があるため、第3の選択肢については、追加する方向で検討したい。
C 委員	対象者2000人に選ばれた市民には、これは何のためのアンケートなのかなど、どのように通知をしているのか。
事務局	何のためのアンケートなのか趣旨がわかるように説明文をつけて通知をする。
E 委員	アンケートの質問数が多く、他の質問と類似する質問もあるなど、選ばれた市民も大変であると思う。
D 委員	本アンケートが、私宛に送られてきたとしたら、これは何のためのアンケートなのだろうと疑問に感じ、回答をしないと思う。
事務局	アンケートの趣旨が伝わるように工夫して、できるだけ回答をしてもらえよう努力する。また、先程もご説明したとおり、今回は回答方法を郵送のみならず、インターネットからも回答できるようすることから、特に若年層や現役世代の回答率の増加を見込んでいます。
A 委員	追加質問項目Q5と前回調査項目の問5で、質問していることが似ている。追加質問項目Q5で恵庭公園陸上グラウンドについて質問しているが、あえて恵庭公園に焦点をあてて、質問する必要があるのか。

会長	追加質問項目Q5について、あえて恵庭公園陸上グラウンドについて聞く必要はないと思う。バランスよく聞くべきである。また、追加質問項目Q6の中学校・高校の部活動の地域移行については、現在進行形で国をあげて推進している課題であり、かつ他の市町村とも同調して取り組む必要があることから、アンケートで問うのは違うのではないかと思う。
F 委員	私は追加質問項目については、市民の声を聞くという意味ではいいと思う。
E 委員	追加質問項目については、たしかに他の質問と重複していると思う。
B 委員	追加質問項目の Q5で恵庭公園陸上グラウンドをあえて追加した理由はあるのか。
事務局	今年度、陸上トラック整備に着手するということもあり、市民がどのように感じているのかを知りたくて追加した。しかしながら、会長がおっしゃる通り、バランスよく質問するという意味では、相反するものである。
D 委員	恵庭公園陸上グラウンドを使っていない人は、質問されてもわからないと思う。
事務局	追加質問項目の Q1-1、Q1-2は、市民があつたらいいなと思える施設を知りたいとの意図から追加したが、確かに問5の①と重複しているように感じてしまうかもしれない。スポーツに関心のない人の意見も重要であるため、追加質問項目について再検討したい。
会長	追加質問項目の Q5-1、Q5-2、Q6について、特に違和感を感じる。
C 委員	分量が多く、所要時間が1分程度であれば回答しやすいのではないかと思う。類似質問が何回もとなると回答する人の負担となってしまう。
事務局	次期推進計画策定を見据えた重要なアンケートであるため、ある程度の質問項目があるのはご容赦頂きたい部分ではあるが、質問内容の簡略化や類似質問がないよう再検討したい。
会長	次期計画策定に向けてのアンケートと考えると、ある程度の分量の質問項目があるのは致し方ない部分があるのは理解できる。その中でも回答する市民の負担にならないように、できるだけ質問はシンプルにしたほうがいいと思う。Q5-1、Q5-2、Q6の追加質問項目に関して、削除してもいいと思う。
A 委員	追加質問項目は、極論では全部いらないと思うが、その中でも Q1-1、Q1-2、Q2はあ

A 委員	ってもいいと考える。
会長	委員全体の意見として、Q1-1、Q1-2、Q2のみを追加質問項目とする案と、Q1～Q4のみを追加質問項目とする案の2案をもとに事務局には、検討をお願いしたい。
事務局	皆さんの意見をもとに、検討いたします。
会長	(3) 議案第3号 市民スキー場のリフト料金について(資料3) 続きまして、議案3の「市民スキー場のリフト料金について」、事務局より説明をお願いします。
事務局	議案3「市民スキー場のリフト料金について」ご説明いたします。資料25・26ページ、資料3-1・3-2をご覧ください。 リフト料金につきましては、料金改定に関する調査検討の一環として、令和4年度及び令和5年度の2か年で試行的に「おとな・こどもペア券」「高齢者3時間券」を販売したところであります。令和5年度の販売枚数は6,589枚と前年を上回り、来場者数も平成30年度以来の1万人を超えたのですが、販売枚数はコロナの影響もあり、ここ数年増減がありますことから今しばらく様子を見て行きたいと考えております。このため、令和6年度につきましても現在の券種で試行を継続するとともに、スキー関係団体等のご意見なども踏まえ、引き続き調査検討を続けて参りたいと考えております。私からの説明は以上です。
会長	ただ今、事務局より「市民スキー場のリフト料金について」、ご説明がありましたが、委員の皆さんからご意見・質問などがありますでしょうか。 ⇒特になし
会長	それでは、「市民スキー場のリフト料金について」、事務局の提案に基づき進めるということよろしいでしょうか？よろしければ皆様の拍手で承認願います。 ⇒承認
会長	(4) 報告第1～3号 令和5年度健康スポーツ課決算状況(資料4)・恵庭公園陸上グラウンドの改修(資料5)・島松水泳プールの改修について 続きまして、報告1～3について、事務局より説明をお願いします。
事務局	報告1「令和5年度・健康スポーツ課決算状況について」、決算審査前なので速報値ではございますが、ご報告いたします。資料27ページ、資料4をご覧ください。 まず歳入ですが、健康スポーツ課では税収入以外に防衛省所管の調整交付金や市

事務局	民スキー場リフト券や学校開放事業にかかる施設利用料、さらにここ数年特に伸びておりますふるさと納税による寄附金収入などがあり、令和5年度の歳入合計は最終予算額に対し、7,627 万 7,296 円となりました。 次に歳出ですが、健康スポーツ課の歳出科目は大きく分類すると「保健衛生総務費」と「保健体育費」の2つの科目から構成されており、「保健衛生総務費」では健康教育や歩くことを通したまちづくり事業に要する経費であり、「保健体育費」では、スポーツ関連の各種事業や指定管理者による施設管理運営、各体育施設の改修等にかかる経費となっております。詳細はご覧の通りであります、老朽化が進む施設の維持管理に多額の経費が必要となり、令和5年度の歳出合計は 2 億 7,851 万 3,793 円となり、収支差引はマイナス 2 億 223 万 6,497 円であります。健康スポーツ課の歳入合計は歳出合計に対し27%ほどしかありませんので、2億以上の多額の経費を一般財源(税)で賄っております。
事務局	続いて、報告2「恵庭公園陸上グラウンドの改修について」ご報告いたします。資料28ページ、資料5をご覧ください。 老朽化が進み、かねてより懸案でありました恵庭公園陸上グラウンドであります、令和6年度予算に改修工事費が計上されましたことから、市内における陸上競技の練習環境の充実を図る目的で、今年度内に一部改修工事に着手いたします。 今年度予定しております工事は、陸上トラックの直線コース部分にウレタン舗装を施す全天候型トラックへの改修となります。改修部分は資料をご覧ください。本工事は防衛省の調整交付金の活用を予定しており、現在、交付申請に必要となる使用資材の事前調査や実施設計を行っているところであります。今後は8月に工事入札、9月に契約・工事に着手しまして11月頃には工事を完了する予定であります。
事務局	続いて、報告3「島松水泳プールの改修について」ご報告いたします。 昨年度の審議会においてご審議いただきました島松水泳プールの改修の進捗でございますが、前回の審議会でご説明いたしました通り、市内水泳プールの今後の考え方に基づき、令和6年度は実施設計に着手いたしますが、全国的にプールの老朽化問題が表面化してきており、慎重に進めていかなければならないと考えており、少し予定を変更し、現在、設計業者に事前調査を委託しトータルコストなど細部まで検討しているところであります。その結果を踏まえて秋頃に実施設計に着手する予定であります。 私からの報告は以上です。
会長	ただ今、事務局より報告 1～3 号について、ご説明がありましたが、委員の皆さんからご意見・質問などがありますでしょうか。
会長	報告1「令和5年度・健康スポーツ課決算状況」について、決算の推移の状況は、どのよ

会長	うになっているのか。また、歳入・歳出の赤字について、削減をしようとしているのか。
事務局	決算の推移について、ここ数年割合はほとんど変わらない。歳入・歳出の赤字削減について、赤字を削減していくという視点は重要であり、補助金を活用するなど、計画的に取り組んでいきたい。 5. その他
会長	議案及び報告事項は以上となりますが、次第5その他として、事務局から何かありますか？
事務局	その他として、1点事務局よりご報告いたします。資料29ページ、その他資料1をご覧ください。 令和6年8月3日(土)に、音楽フェス ORDOOR というイベントが恵庭市民スキー場を会場として実施されることとなりました。主催は ORDOOR 制作委員会となっております、昨年度より、代表者様から市民スキー場を会場として開催できないかと相談を受けており、この度、スキー場での開催が決定いたしました。これまで代表者様は長年、恵み野中央公園を会場としてエコフェスという音楽フェスを開催してこられた方になります。 昨年より、特に近年の若い世代に向けて、居場所づくりや生きる希望を感じられるイベントとして新たに ORDOOR という形で企画し、昨年の第1回目は市内キャンプ場で実施したとのことでしたが、今回は代表者様たってのご希望で、盤尻の雄大な自然を感じてもらおうと同時に、市外・道外の方へも恵庭市の名を広く知ってもらいたいという思いからスキー場での開催という運びになった次第です。 恵庭市としましても、市民スキー場の夏場の有効活用、また、盤尻地区の観光振興の観点から他部署も含めましてこの企画に協力し、また、こういったイベントなどをきっかけに、これまで市民スキー場を利用したことがない方にとっても、スキー場を知ってもらえる機会になると期待しているところであります。 当日はプロ・アマのアーティストだけではなく、すずらん踊り保存会や市内の学生のステージも出演調整していると伺っているので、皆様も時間がございましたら、有料ではございますが、スキー場でのイベントを楽しんでいただけたらと思います。 私からの報告は以上です。
会長	ただ今、事務局より次第5その他について、ご説明がありましたが、委員の皆さんからご意見・質問などがありますでしょうか。
会長	当日シャトルバスの運行はあるのだろうか。

事務局	恵庭駅からスキー場までシャトルバスを運行するとのことでした。
B 委員	時間は何時から何時を予定しているのか。
事務局	11時00分～22時30分を予定しています。
	6. 閉会
会長	その他、全体を通して、皆様からのご意見、ご質問などがありますでしょうか。 ⇒特になし
会長	それでは、本日の議事は終了しましたので、事務局にお返しします。
事務局	委員の皆様、本日はお忙しい中、長時間ありがとうございました。これもちまして、本日の恵庭市スポーツ振興まちづくり審議会を終了いたします。